

討論

3月定例会では、令和8年度一般会計・特別会計・公共下水道事業会計予算の採決前に、7人の議員が会派を代表して反対・賛成の意見を述べました。(順不同)



この討論とは、本会議において、採決の前に、議題となつてくる案件に対し、賛成か反対か、自己の意見を表明することをいいます。

反対

日本共産党

川添 康大

予防接種事業費について、リスクは知らされないうまま、国が推奨しているワクチンということでは市民は接種する。

財政調整基金は現在高い水準にあるが、子育て、福祉および教育体制は不足している状況である。財政は守るためにあるのではなく、市民を守るためにある。必要などころに使うべきときに使うことが本来の財政運営である。今回の予算を通して見えるのは、支出は増えているが、暮らしは楽にならないという現実である。子ども、福祉、教育、暮らしといった優先順位が明確な予算とは言えないため、反対討論とする。

庶民

岸 圭介

小中学校の情報教育推進事業について、子どもの教育にデジタルは有効か、限られた時間と予算を一人1台端末に使うことがよいか。市として立ち止まって議論し、検証すべきと考える。

賛成

いせはら為成会

長嶋 一樹

また、複数の大型プロジェクトを実施していくと、公共施設の建て替えなどが十分にできないのではないかなど懸念が消えない。市民の生活を守るためには、地方自治体は、国に従っていいののか、大型プロジェクトを見直さなくていいののかこの2点の疑問から一般会計予算の反対討論とする。

歳入面では、ふるさと納税の積極的な推進やクラウドファンディング等の活用、そして経営的視点からの事務事業の見直しに取り組むなど、持続可能な都市経営の意識が随所に感じられる。歳出面では、新東名高速道路のインターチェンジ開通による交通アクセス

志政会

米谷 政久

本市にとって大きな転換期における予算であり、将来を見据えた都市基盤整備と子育て支援をはじめとする未来への投資を両立させた予算であると評価する。

一方、コンプライアンス推進事業に係る第三者委員会関連予算の計上については強い懸念を持つが、本予算は、将来都市像である暮らしやすさ実感都市伊勢原の実現に向けた施策を着実に推進するものであり、市民生活の安定とまちの発展に資するものと判断し、賛成討論とする。

進風会

山田 昌紀

令和8年度予算は、5年連続で過去最大規模となった。市長が掲げる未来へつなぐ予算として、都市ネットワークの形成や産業基盤の創出に重点を置いた点は、将来の税源涵養という観点から一定の評価をするが、本予算案の審査を通して、執行部の事業管理の甘さと説明の不十分さも見えた。本市が成長か衰退かの分岐点に立つ中で、極めて厳しいかじ取りの産物であることは理解する。執行部においては、コンプライアンスを徹底することを最優先とし、効率的かつ効果的な予算執行に当たっていくことを要望し、賛成討論とする。

令和8年度予算は、インフレという新たな時代の中で、未来へつなぐ意思を示した予算として、その方向性を支持する。しかし、検討を実行に移すスピード、投資の優先順位を市民に示す覚悟、そして事務事業評価の再構築に資する行財政運営の精度向上を伴わなければ、未来へつなぐは掛け声に終わる。将来都市像創造都市いせはらの実現に向け、検討を実行に、実行をスピードに変える市政運営を強く要望し、賛成討論とする。

公明党いせはら

今野 康敏

会議録をご覧ください

議会だよりでは、各議員の質問・答弁の一部を要約し、掲載しています。詳しい内容は、市議会ホームページの会議録検索システムか、会議録をご覧ください。



令和7年度会派別政務活動費の主な用途を公表

政務活動費は、地方自治法や市議会政務活動費の交付に関する条例の規定により、議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として各会派に対し交付されます。

交付額は、所属議員一人当たり月額2万円です。(残金が生じた場合は返還)各会派の収支報告書は市政情報コーナー、市ホームページでご覧いただけます。

会派	所属議員	交付額(円)	支出額(円)	主な用途	備考
いせはら為成会	館大樹 越水崇史 大山学 長嶋一樹 八島満雄 大垣真一	1,440,000	1,043,157	・研究研修費 会派報告会会場代 ・調査旅費 ゼロ・ウェイスト(2020年までに焼却ゴミと埋め立てゴミをなくす最善の努力をする)宣言について(徳島県上勝町)眉山未来プロジェクトについて(徳島県徳島市) ・資料購入費 会派レポート作成費 ・広報広聴費 会派レポート新聞折込み、タウンニュース掲載代 ・その他の経費 パソコン周辺機器等購入費	
志政会	米谷政久 小沼富夫 前田秀資 夔田 巖	960,000	444,264	・研究研修費 全国都市問題会議 ・広報広聴費 タウンニュース掲載代 ・その他の経費 カラープリンタ代他	
いせはら未来会議	安藤玄一 森尾武史 橋田夏枝	720,000	532,133	・調査旅費 観光全域データオープン化活用事業について(長崎県雲仙市)人事評価制度に基づく組織への貢献度の見える化と人材育成への活用について(長崎県平戸市) ・資料購入費 資料、USB動画データ、書籍購入費 ・広報広聴費 会派報告会会場代、タウンニュース掲載代 ・その他の経費 ポイスレコーダー、プロジェクター、プロジェクター用通信ケーブル購入費	
公明党いせはら	今野康敏 中山真由美	480,000	449,995	・研究研修費 防災士専門講座2025年受講料、防災士研修講座受講料 ・資料購入費 書籍購入費 ・広報広聴費 タウンニュース掲載代	
日本共産党伊勢原市議員団	川添康大 勝又澄子	480,000	188,629	・資料作成費 コピー機カウンター代、用紙 ・資料購入費 書籍購入費	
進風会	山田昌紀 荻野貴文	480,000	484,518	・調査旅費 観光全域データオープン化活用事業について(長崎県雲仙市)人事評価制度に基づく組織への貢献度の見える化と人材育成への活用について(長崎県平戸市) ・資料購入費 書籍購入費 ・広報広聴費 タウンニュース掲載代	・支出額484,518円のうち政務活動費充当は480,000円(差額は自己負担)
庶民	岸 圭介	240,000	22,011	・資料購入費 書籍購入費	

※所属議員は令和8年3月31日現在